

□議員名：吉永美子

1 通学路について

論点	市道の危険性について住民から指摘を受け、その市道を通って通学する児童の有無を教育委員会から学校に確認してもらうと、間違った回答が学校からあった。学校の認識はどうなっているのか。
回答	年度当初に保護者から学校に提出された届を確認せずに、自身の思い込みで学校側が回答したことにより、誤った情報が報告されたことを確認した。今後は、各学校において通学路の情報共有が徹底するように指導していく。

2 選挙の投票率の向上について

論点	公職選挙法の改正により、投票所に入る子どもの範囲が18歳未満に拡大されている。そのことをまずは市のホームページで取り上げることが必要ではないか。
回答	18歳未満の子どもが投票所に入ることの周知については、今まで行っていなかった。ホームページの掲載や、他部門との連携を取りながら周知に努めていきたい。

論点	若者の投票率を上げる観点から、山口東京理科大学と協議をしたらどうか。
回答	山口東京理科大学とは協議したことがないので、今後、研究や検討等をしていきたい。

論点	山口東京理科大学を期日前投票所とすることを前向きに検討してほしいと思うが、考えはどうか。
回答	期日前投票所の設置については、二重投票を防止するために選挙システムへの導入が不可欠となっている。山口東京理科大学に向けた通信回線の整備が整っていないため、現状では非常に困難である。また、市議会議員選挙から赤崎公民館に期日前投票所を新設したこともあり、現状では考えていない。

論点	他の機関との連携による選挙出前授業を行ったり、プロジェクトチームをつくったりして、若手職員を中心に選挙管理委員会事務局以外でも選挙出前の授業ができるようにしている市もある。他市の例を参考に、主権者教育を進める考えはないか。
回答	他の部門との連携はほとんどやったことがない。選挙管理委員会としては、選挙の執行日が常に定まっているものであるならば、非常に計画等も立てやすいが、承知のとおり衆議院の解散はいつ発生するか分からないということがあり、議員が言われたような手法を今まで採ったことがない。もう少し研究させていただきたい。

3 市民の声について

論点	燃えるごみの指定袋で、大と中をストックしている際に市民に分かりやすくするため、文字の色を変えられないかとの声があるがどうか。
回答	現状の指定ごみ袋の色について、特段の不都合が生じているとは認識していないので、早急なる変更は考えていないが、指定ごみ袋のさらなる利便性の向上の観点から、今よりも効率的に見分けができるものがよいとの提案なので、今後、指定ごみ袋の見直しをする際の検討事項のひとつとしたい。

論点	骨粗しょう症を発見、予防するために、骨密度検査を追加できないかとの市民の声があるがどうか。
回答	現在実施している若者健康診査での骨量測定は受診者が少ない状況で、まずはその周知に力を入れるとともに他市の実施状況等を見ながら研究をしていきたい。

論点	市民の声をもとに、食の安全に関して意識が高まっている中であって有機農業を推進する考えはどうか。
回答	県では、今年の7月に山口県有機農業推進計画を改定した。本市としては現在、有機農業に対する独自の支援を行ってはいないが、今後、推進のための計画を策定し、有機農業の推進を図っていきたい。

論点	来年、小学校に入学する子どもをお持ちの家庭に、学校から和式トイレの使い方について練習させてくださいとの話があったが、若い親の家庭で、和式トイレを使用しているケースがどれだけあるだろうか。小学校低学年の洋式化を急ぐべきではないか。
回答	低学年の児童が使用するトイレの洋式化を優先的に進めてはどうかという意見だが、どこから進めていくのがよいのか、学校と相談しながら進めていきたい。

論点	厚狭小学校のように、トイレの個室の広さを大きくせずに洋式トイレや簡易トイレを設置できないか。
回答	できれば、今あるトイレをただ入れ替えるだけではなくて、ある程度の広さを確保して、快適に使えるような環境にあることが望ましいのではないかと考えている。

4 スマイルエイジングについて

論点	スマイルエイジングをもっと市民に浸透させるため、「スマイルエイジング市民手帳」を作成できないか。
回答	市民手帳の提案も含めて、どのようにすれば幅広い年代の方、市民が自身の健康づくりを始めるきっかけになるのか、また、継続していただけるのか、もっと多方面からも研究していきたい。

論点	公園に設置している健康遊具の設置場所や使用方法などを知らせるためのQRコードの添付を提案する。
回答	提案のQRコードの活用については、公園内の健康遊具の案内板、説明板等に設置することによって、市のホームページ内、スマイルエイジングの中の健康遊具という欄に連動する形で、他の公園の施設についての情報が得られるよう対応していきたい。